

4

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-187542

⑬ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和63年(1988)12月1日

H 02 J 9/06
H 01 H 9/42
9/54

V-8021-5G
7346-5G
A-7346-5G

審査請求 未請求 (全1頁)

⑮ 考案の名称 交流無停電電源装置

⑯ 実 願 昭62-74751

⑰ 出 願 昭62(1987)5月19日

⑱ 考 案 者 小 西 大 助 京都府京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地 日本電池株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電池株式会社 京都府京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

⑳ 実用新案登録請求の範囲

常用電源の電圧低下もしくは停電時に蓄電池を電源としたインバータにより負荷装置へ継続して電力を供給する交流無停電電源装置において、常用電源とインバータとの切換器の接点間に、コンデンサとリレー接点との直列回路からなり、上記コンデンサに並列に放電用抵抗器を接続してなるアーク発生防止回路を設けるとともに、上記切換器の接点が完全にインバータ側に切り替った後に上記リレー接点が開放するようにしてなる交流無

停電電源装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案による交流無停電電源装置の一実施例を示すブロック図、第2図は従来の交流無停電電源装置例を示すブロック図である。

1……商用交流電源、2……交流出力、10……充電器、20……蓄電池、30……インバータ、40……切換器、41……切換接点、42……リレー接点。

図 1

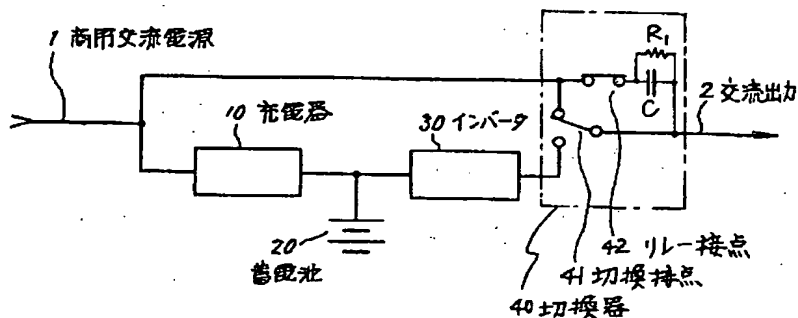


図 2

